

## 7. 赤目四十八滝

名張市にはたくさん的人が観光におとずれる赤目四十八滝があります。

赤目四十八滝は奈良県の山おくから流れ出した水が、谷川となり、大小さまざまな滝をつくりだしています。

また、日本の滝百選や平成の名水百選などに選ばれた日本で有名な滝です。

昔は、しゅ行をする人しか入って行けないほど道がけわしいところでした。

今は観光地となり、遊歩道もつくられ、歩きやすくなつたのでたくさんの人

がおとずれるようになりました。

赤目四十八滝渓谷保勝会の人たちは、赤目四十八滝に大ぜいの人に来てもらえるように、いろいろなもよおしをしたり、安全に楽しんでもらうために遊歩道を整びしたりしています。



赤目をもっとよく知ってもらおうと、赤目自然歴史博物館が2020(令和2)年3月にオープンしました。そこでは、赤目の自然やれきしを写真や図などでしようかいしています。ぜひ、行ってみましょう。



滝の入口

## 行ってみよう赤目四十八滝！

### 1. 滝を見てみよう

四十八滝とは、たくさんの滝があるという意味です。

不動滝・千手滝・布曳滝・荷担滝・琵琶滝の

ように、名前のついた滝がたくさんあります。

他にもどんな滝があるか調べてみましょう。



不動滝



布曳滝



### 聞いてみましょう

赤目四十八滝では、大切な自然を守るためにどんなことに気をつけているのでしょうか。保勝会の人がどんな工夫をされているか聞いてみましょう。



【→ P6】

滝の入り口にある「日本サンショウウオセンター」では、赤目生まれのオオスンショウウオの他にもいろいろなサンショウウオの仲間をかっていて、見ることができます。

## 2. オオスンショウウオに会ってみよう

滝川にもオオスンショウウオが300～400匹います。特別天然記念物のオオスンショウウオをはじめ、き重な植物も自生しています。赤目四十八滝では、生き物をつかまえることや、植物のさい集はできませんが、自然を感じてみましょう。



滝川のオオスンショウウオ

### オオスンショウウオ

オオスンショウウオは赤目のけい谷にすむ、世界でもめずらしい生き物です。

オオスンショウウオはきれいな川でしか生活できません。

○ オオスンショウウオは「生きた化石」とよばれています。  
なぜ「生きた化石」とよばれているのでしょうか。

○ オオスンショウウオはどんなものを食べているのでしょうか。

【→P33,38】

### 調べてみましょう

赤目四十八滝渓谷保勝会では、「ここでしか体験できない地いきのみ力を知ってほしい」と「わくわく体験エコツアー」を行っています。エコツアーってどんなことをするのでしょうか。赤目四十八滝渓谷保勝会の人にくわしく聞いてみたり、調べてみたりしてみましょう。

### 赤目の延寿院



しだれざくら

滝の入り口にある延寿院というお寺には、すい定じゅれい300年というしだれ桜があります。

延寿院のれきしは古く、国指定文化財になっている石灯ろうもあります。



いしどう 石灯ろう (かま倉時代)